

復興支援

NEVER FORGET 東北

写真展2019

— 3.11 生活復興支援プロジェクト+復興まちづくりの知恵袋 —



東海大学チャレンジセンター3.11生活復興プロジェクト(3.11LCP)は、「持続可能な開発のため復興支援」を活動理念として掲げ、そこに住まう人や暮らし、伝統・文化、地域資源といった地域性を尊重した復興のサポートをしています。2011年3月11日その翌日から当時の学生らは動き出し、その年の5月、「住民が集まる場所がない」という声から、岩手県大船渡市越喜来泊地区に「どんぐりハウス(泊地区公民館)」の建設を行いました。その翌月にも、宮城県石巻市北上町十三浜相川地区・小指地区に「どんぐりハウス(相川地区・小指地区集会所)」を建設しました。それから8年以上この2つの地域を支援し続けるとともに、活動報告や展示、物産展などを通して震災の風化防止に努めてきました。

NPO法人アーバンデザイン研究体は被災地の皆様が暮らし、なりわい、街などを復興する際のポイントをまとめた「復興まちづくりの知恵袋」を作成、配布し、そのロードマップにしたがって、泊地区において、3.11LCP、東海大学杉本研究室、芝浦工業大学作山研究室と共同で、防災集団移転の計画提案や公民館の建設、結っ小屋の活用などをサポートしてきました。

今後は10年の節目に向けて、住民が主体となって活動できるよう復興支援に取り組んでいくとともに、この活動と地区の歩みを記録化していきます。

会期：令和元年6月2日～6月30日

9：00～21：00

会場：築地よりみち館

中央区築地4-7-5 築地KYビル2F

主催：復興支援『NEVER FORGET 東北』

写真展2019実行委員会

共催：築地インフォメーション・センター

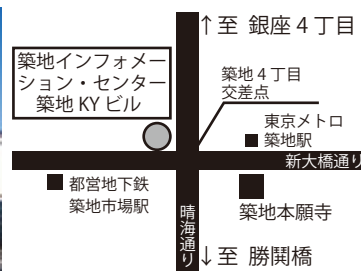
東海大学チャレンジセンター3.11復興支援プロジェクト

NPO法人 アーバンデザイン研究体、芝浦工業大学 作山研究室

泊区復興まちづくり協議会、石巻市相川地区・小指地区

協力：多摩美術大学美術館、株式会社 共栄会

後援：復興庁



- 都営地下鉄大江戸線「築地市場駅」下車A1出口 徒歩5分
- 東京メトロ日比谷線「築地駅」下車A1出口 徒歩3分
- 都営浅草線「東銀座駅」下車6出口 徒歩5分



東海大学チャレンジセンター